



今年も既に12月。サンタクロースが「シャカ」(親指と小指を立て、中の3本指は曲げるサイン)と共にサーフィンで登場するような南国に住んでいる私にとっては、冬の寒さが恋しい季節です。先日、遠方に住む両親や義理両親に対して、環境調整を含めて十分サポートできない申し訳なさを伝えた時、それぞれの親が私とは異なる現実の受け止め方をしていました。自分の現実は他人の現実と異なる事を実感した体験でした。私たちは、いくつもの現実の中に生きている。この様な少し俯瞰的な見方が、自分や他人を責めすぎないのに役立ったエピソードでした。長年の歴史に根付いた民族間の争いの惨状を映像で目の当たりにし、重苦しい気持ちで紛争の解決とは？と考える昨今。範囲はずいぶん狭まりますが、せめて自分と娘の間では「目の前の衝突は、私とは違う彼女の考えや感じ方に基づいて行動した結果」と思って共感からスタートしたい！と思うティーンエイジャーの母でした。世界の中に住んでおられる子ども達とご家族が、健康と安全に恵まれて新しい年を迎えられるように願っています。(T.A)

内部研修を終えて-海外で育つ子どもの「ことば」を育む

With Kids では、海外で育つお子さんの「ことば」に関するご相談を受けることがあります。そこで、隔月で実施している内部ミーティングの研修で、一般社団法人ことばサポートネットの埜藤奈美さんにご講義いただきました。

言語聴覚士の埜藤さんは「数々の患者様との出会いの中で適切な支援を適切な時期に得ることができ体制を作りたい」という思いから、一般社団法人ことばサポートネットを立ち上げたとのこと。発声時の口腔内の動きの確認や触診など、対面でないと難しいことも多くあるそうですが、オンラインならではの方法で、楽しく相談と治療を実施しておられるそうです。

講義では、構音障害についてのレクチャーから専門家の相談を受けるか否かのポイントまで丁寧に教えていただき、埜藤さんのお人柄や想いにも触れられる大変貴重な時間でした。

特に印象的だったのは、インタビューの面接で子ども本人の気持ちをまず確認されるということ。適切な支援だとしても、子ども本人の困り感がなければ治療は続かない。そのため、子どもが「伝えたい」という気持ちを育むように、親御さんには子どものどんな「ことば」にも反応して楽しく会話してほしいと助言するそうです。話し方ではなく、話す内容に注目するのがポイント。子どもが「話してよかった」と思えることが次の一歩に繋がるのでしょうか。埜藤さんの子どもの視点に立った支援のあり方に感動し、ことばサポートネットの存在のありがたさを一層大きく感じました。(N.H.)

一般社団法人『ことばサポートネット』は、言語聴覚士によるオンラインでの言語療法を提供しております。海外在住の方もお気軽にお問い合わせいただけるということですので、ご関心のある方は下記HPをご覧ください。

<https://www.kotoba-support-net.org>

ちょっとした時間に読書でも ~メンバーのおすすめ本~

何か心配なことがあると、そのことばかり考えてしまうということはないでしょうか。そんな時は、いったんその考えから離れるために読書は如何でしょうか。

近年では電子書籍が増え海外在住でも日本語の本が気軽に読めるようになってきています！

●『おつかれ、今日の私。』 ジェーン・スー ※Kindle 版あり

住んでいる国、立場、年齢問わず、だれだって必死に頑張っていれば労ってほしくなるもの。この本は、そんな私たちに全力で、そして温かく「お疲れさま！」と言ってくれます。

●『聞く技術 聞いてもらう技術』 東畑開人 ※電子書籍あり

聞く技術なんか使っている余裕がない時こそ、聞いてもらうことから始めるという著者の発想は、他者に頼ることが苦手な日本人にとって、大切な視点に感じます。

外国語でのコミュニケーションでは、聞いてもらえる機会も少ない中、日本語で聞いてもらう機会を大事にしてみませんか？

●HAPPINESS IS... 幸せを感じる 500 のこと ※Kindle 版あり

何枚かめくるだけで自然と心も顔も笑ってしまう1冊。子どもと一緒に「あぁ！」と共感し合えるのも嬉しい。

●『泣きたい夜の甘味処』 中山有香里 ※電子書籍あり

第 9 回料理レシピ本大賞 in Japan コミック賞受賞作品。それぞれに思いを抱えた人が迷い込む、夜だけ営業している一軒の甘味屋さん。店主は熊と鮭です。

煮詰まったり、疲れしたりした夜に、ほっとお茶を飲みながら読んでみてはいかがでしょうか。

なお続編『疲れた人に夜食を届ける出前店』は、第 10 回の同コミック賞を連続で受賞しています。どちらも電子版できれいなカラーを楽しむことができます。



活動報告

2023 年 5 月～ 世界各国のメンバーとの Online による World MTG(全5回開催)

2023 年 7 月 関係機関の情報交換会 第 8 回「たなばた会」を主催

2023 年 8 月 海外子女教育振興財団主催 海外教育相談支援者との顔合わせに参加

2023 年 9 月 日本心理臨床学会自主シンポジウム

「海外在住の特別なニーズのある子どもとその保護者を取り巻く環境及び求められる支援」
指定討論者

2023年12月 NL(No.29)発行



— With Kids は海外に住む子どもたちの心の健康をサポートする活動を行っています —

メール相談を受け付けています。ホームページ上の相談フォームからお申込みください。

- 相談は無料です
- 原則として、匿名またはペンネームでご相談ください
- 1 つのご相談につき 3 往復までお受けします
- ご相談前に必ず、相談規約をご確認ください



■第 29 号 発行: 2023 年 12 月 1 日 ■発行元/文責: With Kids 海外に住む子どもたちの心の健康をサポートする臨床心理士の会

■代表: 嶋崎 恵子 ■連絡先: soudan@withkids-kaigai.com

